様式第21	早(第	1 Q 久	笠のの	1冬間核	١
かせてしまして	万(出	IX-4=	# /	14年14年14年	.)

自立支援医療費(精神通院)支給認定申請書(新規・転入・再認定・[・]申請の内容にOをつける。

	フリカ゛ナ	サイタマ	イチロウ		上 大正·昭和·平成·	 令和	年 齢
障害者	受診者氏名	^(姓) さいたま	(A) 一郎	J	1 3 _年	4 _月 1 _日	17歳
· 児	受診者住所	さいたま市 浦和区常	盘6-4-	-4			
	個人番号	1 2 3 4 - 5 6 7	8 - 9 0	1 2 電話番号	04	8-829-1305	
受診 満者	保護者氏名	さいたま 花男		受診者と 関係	の父・母・その)他 ()
l の 場 名 8	保護者住所 (受診者と異なる場合に記入)				*者が18歳未満の場っなび受診者との関係に		
歳	保護者個人番号	9 8 7 6 - 5 4 3	2 - 1 0			J 217 0.	
負 担	受診者の被保険者証 の記号及び番号	記 号 12 番 另	45678	保険者名和	がさいたま市国民	.健康保険	
額に関する事項	受診者と同一保険 の加入者 受診者と同一保険の 加入者個人番号 該当する所得区分 ※2	さいたま 花男 9 8 7 6 - 5 4 3 生保・低1・低2・中間1 中		なお、同一保険 ・社会保険⇒被		· · · · · · - - · · - · ·	ての方
精手 (薬局・神 受診を希望す			1 1 精神	手帳、自立支援医療	寮受給者証をすでに所	持している場合に番号	きを記入。
局・訪		*** ~ //~ !/~ !/~		/ At	-	年 月	日)
・訪問看護事業者含みずる指定自立支援医	△△訪問看護	A称、f ステーション 例:通随 局」の		情報を記入。 を記入し、用途に〇 の場合は、「通院先		意見書の提出が不要なこの場合のみ〇をつける。 前年度の申請に係る診	断書の添付
むの機関		意見書の提出が不要な再認定申請ののみ〇をつける。	場合	(変		状況についての有無のf 有に〇をつける。	-め、原則
	治療方針の変更 ※3	有·無		診断書の添作 ※3・※4	t	有 · 無	
私は	7*1-	て 接医療費の支給を申請します。				さいた	ま市収受印
	平成30 年	4 月 1 日	申請者氏	:名			
	(宛先)さいたます	市長	30			##\nr2+=1	
	の連絡先及び連絡 りやすい時間等	電話番号と同じ 平日16	诗以降		未満の場合は保	没有/の 戊石を記	

- (注) 1 ※1は、新規・転入・再認定・変更(自己負担上限額又は指定自立支援医療機関の変更認定の申請の場合)のいずれかに○をする。変更の場合、障害者・児欄及び変更のある事項のみ記入する。
 - 2 ※2は、負担額に関するチェックシートを参照し、該当すると思う区分に○をする。
 - 3 ※3は、継続申請(診断書の提出が2年目のことをいう。)の方のみ記入。
 - 4 ※4は、前年度(1年目)の申請に係る診断書(写)の添付状況に○をする。
 - 5 申請時には意見書(自立支援医療精神通院用)・被保険者証の写し・所得状況の分かる書類を添えてください。
 - 6 自立支援医療費(精神通院)と精神障害者保健福祉手帳の同時申請時にはそれぞれの申請書が必要です。
 - 7 お住まいの区の区役所(支援課)に申請してください。

ここから下の欄には記入しないでください。

マカロ	마노르다	入欄
\triangle 1 \mathbf{z}	ᄗᆝᆸ	ノ人们駅

申	請う	受 付	午 年	月	日			年	月		日	整理番	号					
前	口	所	得	区	分	生保・低1・低2・中間1・中間2・一定以上						高額治療継続	該当・	非該当・	判定へ・	申請せず		
今	回	所	得	区	分		生保・低1・低2・中間1・中間2・一定以上						高額治療継続	該当・	非該当・	判定へ・	申請せず	
既	存の	り受	給	者	証	番号								有効期限		白	F	月末日
既	存	0.) =	£	帳	番号							><	有効期限		白	F	月末日
添	た 付 書 類 □医師の診断書(意見書) □被保険者証の写し □受給者証の写し □手帳の写し																	
所	所 得 確 認 書 類 ・個人番号 ・市町村民税課税証明書 ・市町村民税非課税証明書 ・標準負担額減額認定証 ・生活保護受給世帯の証明書 ・その他収入等を証明する書類()																	
備					考		・転・ ^E 目)	手帳で新	f規									